

平成 27 年 4 月 3 日

動物実験に関する自己点検・評価報告書

**株式会社国際電気通信基礎技術研究所
(ATR 動物実験委員会)**

平成26年度

I 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。<input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・動物実験等の実施に関する規程（平成 26 年 4 月 1 日制定）・動物実験等の実施に関する様式（平成 26 年 4 月 1 日制定）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する）</p> <p>機関内規程は、文科省の基本指針に則して適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。<input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・動物実験等の実施に関する規程（平成 26 年 4 月 1 日制定）・動物実験等の実施に関する様式（平成 26 年 4 月 1 日制定）・ATR 動物実験委員会設置要綱（平成 26 年 4 月 1 日制定）・動物実験委員会&遺伝子組換え生物等安全管理委員会名簿(平成 26 年 4 月 22 日現在)
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する）</p> <p>動物実験委員会を設置し、適正に運営されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・動物実験等の実施に関する規程（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・動物実験等の実施に関する様式（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>動物実験計画申請書</p> <p>動物実験計画変更承認申請書</p> <p>動物実験計画変更届出書</p> <p>動物実験結果（中間・終了）報告書</p> <p>・動物実験及び遺伝子組換え生物等安全管理体制（平成 26 年 4 月 22 日付）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する）</p> <p>動物実験等の実施に関する手順、体制が規程に適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理を要する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理を要する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・動物実験等の実施に関する規程（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・動物実験等の実施に関する様式（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・遺伝子組換え生物等安全管理規程（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・遺伝子組換え生物等安全管理に関する様式（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・動物実験及び遺伝子組換え生物等安全管理体制（平成 26 年 4 月 1 日制定）</p> <p>・バイオ実験室安全の手引き</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する）</p> <p>・動物実験等の実施に関する規程、遺伝子組換え生物等安全管理規程およびバイオ実験室安全の手引きにより、遺伝子組換え動物実験の実施体制が適正に定められている。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験等の実施に関する規程 (平成 26 年 4 月 1 日制定)
- ・動物実験等の実施に関する様式 (平成 26 年 4 月 1 日制定)
 - 実験動物飼養保管施設設置承認申請書
 - 実験動物飼養保管施設変更申請書
 - 実験室設置承認申請書
 - 実験室廃止届
- ・遺伝子組換え生物等安全管理規程 (平成 26 年 4 月 1 日制定)
- ・遺伝子組換え生物等安全管理に関する様式 (平成 26 年 4 月 1 日制定)
- ・動物実験及び遺伝子組換え生物等安全管理体制 (平成 26 年 4 月 22 日付)
- ・動物実験室利用および実験動物飼養の手引き
- ・バイオ実験室安全の手引き
- ・水槽室利用および飼養の手引き
- ・動物飼養保管施設&遺伝子組換え実験室拡散防止措置チェックリスト
- ・マウスの飼養保管記録日誌
- ・マウス記録簿
- ・ゼブラフィッシュ飼養管理日誌

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば明記する)

魚類以外の動物については規程に基づき飼養保管施設、実験室および実験動物管理者が適正に定められているが、魚類に関して、飼養保管施設および実験室の承認を得ていないため評価結果は一部に改善すべき点があるとした。

4) 改善の方針、達成予定時期

平成 26 年度末に飼養保管施設および実験室の承認を完了した。

6. その他(動物実験の実施体系において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

ATR では魚類についても動物の対象に含め、動物実験実施体系は規程に則して適切に管理されている。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・第1回、第2回動物実験委員会及び遺伝子組換え生物等安全委員会議事録
- ・動物実験及び遺伝子組換え生物等安全管理体制
(平成26年4月22日付、平成27年3月12日付)
- ・動物実験委員会&遺伝子組換え生物等安全管理委員会委員名簿
- ・第1回委員会指摘事項への対応完了版
- ・第1回動物実験室指摘事項対応写真

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・第1回動物実験委員会を平成26年4月に開催。実験動物飼養保管施設設置承認申請書に従い、委員全員によって飼養設備、飼養環境および実験設備等を視察し、改善点の指摘があった。また、動物実験計画申請書の審査時にも改善点の指摘があった。飼養保管施設ならびに実験計画書の指摘された事項への改善結果に対して、3分の2以上の委員の完了確認をもって申請書の承認とし、その後社長承認を得て6月より実験開始の許可を出した。
- ・以降年度内に申請のあった実験計画変更申請書に関しては、メールによる審議を実施。審議に当たっては、教育訓練の実施状況の確認、苦痛度の軽減の観点から実験中におけるストレスが高いと思われる計画内容は計画書申請者へ指摘し、申請者修正後再審議において3分の2以上の承認が得られたので、承認とし、その後社長承認を得て実験実施の許可を出した。
- ・第2回動物実験委員会を平成26年3月に開催。平成27年4月から実験開始予定の動物実験計画申請書の審議を実施。複数の修正事項が指摘された。申請者の修正の後、メールベースで審議を行い、委員3分の2以上の承認が得られたので、承認とし、その後社長承認を得て実験実施の許可を出した。
- ・以上により委員会による実験に対する監視は適正に運用されていると判断される。

4) 改善の方針

特になし。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画申請書
- ・動物実験計画変更承認申請書
- ・動物実験計画変更届出書
- ・動物実験結果報告書
- ・動物実験・遺伝子組換え実験申請書件数に関する一覧表

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

動物実験の計画立案、審査及び承認は規程に従い適正に実施されている。
また、実験結果報告が申請された計画書数に対して100%提出されている。これらのことより、適正に実施されていると判断される。

4) 改善の方針

特になし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料(安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする)

- ・動物実験計画申請書
- ・動物実験計画変更承認申請書
- ・動物実験計画変更届出書
- ・動物実験結果報告書
- ・遺伝子組換え実験計画承認申請書
- ・遺伝子組換え実験計画変更申請書
- ・第二種使用等拡散防止措置確認申請書
- ・遺伝子組換え実験実施経過報告書

<p>・動物実験計画書の承認件数（付録 1）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理を要する動物実験（遺伝子組換え実験）の計画立案、審査及び承認は規程に従い適正に実施されている。また、実験結果報告についても規程に沿って、適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針 特になし。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験動物飼養保管施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・動物実験室利用および実験動物飼養の手引き ・バイオ実験室安全の手引き ・水槽室利用および飼養の手引き
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 新規設置の際、委員会メンバーによる現地確認を実施し、委員からの指摘事項に対して適正な改善措置を行い、その結果を委員により確認した。実験開始後は、各種手引きに従って飼養保管を実施されており、適正に飼養保管されている。</p>
<p>4) 改善の方針 今後、実験者への飼養保管状況に関するアンケートを行い、改善点を抽出していく。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定施設管理要領 ・特定施設自己点検記録 ・実験室のエアコン保守点検記録 ・局所排気装置保守点検記録 ・排水処理装置保守点検記録 ・動物施設保守点検記録 ・動物施設精密空調機保守点検記録 ・非常電源敷設図
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>必要な定期点検が実施され、修理等が必要な個所については改善を実施し、その確認を行い対処している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床の一部にひび割れが認められたため、コーキング剤で補修した（2015/1/7）。 <p>以上のことから、施設の維持管理は適正に実施されていると判断する。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>特になし。</p>

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育訓練実施記録 ・動物実験実施者講習会教育記録 ・動物施設利用説明会教育記録 ・動物実験講習会録画および説明資料 ・平成26年度教育訓練実績一覧（付録2）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対して、外部専門の先生を招いて講習会を実施した。また、途中から実験に参加する者に対してはビデオ教育を実施してから実験を行うことを許可した。以上より、教育訓練は適正に実施されていると判断する。</p>

4) 改善の方針

特になし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

・自己評価結果を弊社ホームページ上の情報公開ページにおいて公開している。

4) 改善の方針

特になし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

文科省の「基本指針」ならびに環境省の「飼養保管基準」に準ずる外部検証を受けられるよう動物実験管理体制を整えることを今後検討する。